

1月28日 (木)

中級者セミナープログラム

- | | |
|------------|--|
| 10:00
▼ | ■現状ある図面データを再利用
作成完了された図面を再度利用しスケールコマンド、ラッソのストレッチコマンドを使用し、描き直し作業での時間短縮を計ることの出来るように変更を行う作業について |
| 11:00 | ■用紙に対しての逃げ作図
通常の作図時、用紙の変更をかけた際に自動でその用紙対応の逃げを反映出来るようにするため、CALを使用しての作図 |
| 11:00
▼ | ■ジオメトリマクロ
図面の部品ごとに数値を入力しパッケージを組み合わせて作図することの出来るジオメトリマクロの使用、追加が行えるように作成や登録、また定型からの図面をコピーしての図面作成。 |
| 11:50 | ■コマンド編集
良く使用するコマンドのみを集め、使用回数の少ないコマンドを画面に表示せずすっきりとした画面表示でCADを操作可能です。色を付け目立たせることもできます。仕様書やサンプルカット機出力などもコマンドにすることが可能ですので操作の手間が省けます。 |
| 12:50
▼ | ■データ管理
作成された図面に情報を与え、より効率的にデータ検索などを行なう |
| 13:30 | 作成されたファイルを短時間で検索出来るように顧客名、担当者などの情報の登録、検索 |
| 13:30
▼ | ■3D使用方法
パッケージの様子を画面上で確認出来るように3D操作を勉強。 |
| 14:20 | ビューコマンドや色の変更、用紙の厚みの表示、コピーなどを学ぶ |
| 14:30
▼ | ■ディスプレイ作図
ラフスケッチされたPOPの図形をいち早くCADで表現する方法、どのような考え方で作図をしていくのかを簡単に分かりやすく学ぶ |
| 17:00 | ■質疑応答
当日のプログラムで行った内容の質問をお受け致します |

[プログラムはやむを得ず一部変更する場合がございます。ご了承下さい。]